

## 看護学研究科アドミッション・ポリシー

本研究科では人々の健康問題や意識の変化並びに医療・科学技術の進歩に対応すべく看護実践の諸活動の科学的根拠とそれを与える理論及びその応用を教授研究しています。特に様々な健康問題をもつ対象者や健康にかかわる事象及び看護実践を焦点とする研究を通して、看護実践を改善・推進できる能力や倫理観を養うことを重点としています。

博士前期課程では、高度な知識と研究的視点をもった優れた看護実践者、看護管理者、看護教育者などの人材を育成することを目標としています。

また、博士後期課程では、看護学の知識の蓄積・体系化に貢献できる研究を独自に遂行でき、それらの研究成果をもとに、看護実践の改善や他職種と協働した医療システムの改善・推進に核として寄与することができる指導的実践者や研究者などの高次レベルの人材育成を目的としています。

そのような観点から、以下の関心と姿勢を有し、看護の新しい地平を切り拓く志を有する学生の入学を望んでいます。

### アドミッション・ポリシー

#### <博士前期課程>

博士前期課程では、高度な知識や技術と研究的視点をもった優れた看護実践者、看護管理者、そして看護教育者の育成を目標にっており、以下の学生を求めています。

1. 人間に対する温かく深い関心を持ち、他者への思いやりや共感できる姿勢を有している人
2. 向上心が豊かで自ら積極的に学ぶ姿勢を持ち、看護の実践的課題に取り組む強い意欲を有している人
3. 社会人としての常識や良識をもつ誠実な姿勢と共に、協調性と責任感に富む姿勢を有している人
4. スペシャリストレベルの実践ができ、患者・家族の幸せを高め、現場の看護を充実させたいと考えている人
5. 看護技術に先進的なテクノロジーを取り入れた研究に興味・関心を有している人

#### <博士後期課程>

博士後期課程では、看護学の知識の蓄積に貢献できる研究を独自に計画し遂行できる研究者、研究結果を駆使し優れた技術をもつレベルの高い実践者、そして、優れた看護を中心に医療の改善を推進できる指導的実践者の育成を目標にしており、以下の学生を求めています。

1. 看護の専門性を活かし人間の健康や幸福に対する関心を持ち、看護の社会的貢献や国際的な活動に取り組む意欲を有している人
2. 高度化、複雑化し続ける医学・看護学の分野で高い研究能力と実践力を身につけ、新たな看護技術の創出を目指す人
3. 看護の実践現場のスタッフとともに研究成果を取り入れた実践を行い、その活動を理論づけ体系化を目指す人
4. 学際的な研究アプローチに関心を持ち、看護学を更に発展させる基礎的研究能力を有している人
5. 異分野融合研究に取り組み、その研究成果を実践の場で広く普及させることに意欲を有している人